

設計施工資料集 2024

金属製外壁材・屋根材 標準施工編

専門業者様向け

センターサイディング
標準施工法

センターサイディング
基本納まり図

本体・付属部材
詳細図

付属部材加工図

センターサイディング
木造編

センターサイディング
鉄骨造 金属胴縁編

センターサイディング
鉄骨造 直張り編

センター化粧幕板
標準施工法

センタールーフ
標準施工法

センタールーフ
納まり詳細図

参考資料

はじめに

良質なストックとしての住宅を構成する金属製外壁材・屋根材が持つ性能や機能の向上に努めると共に、新築住宅・既存住宅の両者に対しても、施工方法などの見直しや簡素化、また施工品質の更なる向上を目指して、今回「NICHHA 設計施工資料集 金属製外壁材・屋根材 標準施工編」の改訂を行いました。

本資料集で紹介する標準施工法が、センターサイディングおよびセンタールーフを施工される皆様に少しでもお役に立ちたいと願い、作成しました。

なお、本資料集に記載する「納まり詳細図」などは、あくまで基本的な施工一例を示したものです。(最新の知見や検証結果に基づき、予告なく資料集の記載内容が変更となる場合があります。)また、防耐火大臣認定が必要となる場合は、あらかじめ大臣認定別添の記載事項をご確認ください。本資料集に記載されている基本事項をご理解いただき、実際の現場に即した、安全で確実な施工を行っていただきますよう、お願い申し上げます。

記載事項のご不明な点につきましては、弊社営業所またはお客さま相談室までお問合せください。

設計施工資料集はニチハ株式会社ホームページで随時更新しております。

ニチハ 設計施工資料集



防耐火認定番号または材料認定番号につきましては、最新のニチハ金属製外壁材・屋根材総合カタログまたはニチハ株式会社ホームページでご確認ください。

ニチハ 総合カタログ



目次

改訂のポイント	3
危害や損害の表示区分	3
用語について	3

1 センターサイディング標準施工法

1-1 標準施工法の目的	5
1-2 センターサイディングの使用範囲	5
1-3 標準施工法の条件	5
1-4 耐風圧性能	6
1-5 耐風圧性能 補強工法	7~8
1-6 設計施工上の主な禁止事項	9~11
1-7 センターサイディング施工上の注意事項	11~13
1-8 センターサイディング施工時の安全配慮	14~15
1-9 センターサイディングの施工用工具例	16
1-10 標準施工手順	17
1-11 外壁通気構法	18~20
1-12 雨漏りが発生しやすい部位	20
1-13 防水紙張り	21~29
1-14 胴縁下地組み	30~33
1-15 胴縁下地組み(鉄骨下地組み)	34
1-16 センターサイディング・付属部材の 留付方法	35
1-17 シーリング工事の手順とポイント	36
1-18 補修塗装	37
1-19 施工完了後の注意事項	37
1-20 保管・取り扱い・運搬上の注意事項	38

2 センターサイディング標準施工法

<各部の基本納まり図>

2-1 土台部	40~41
2-2 上下接合部	42~43
2-3 左右接合部	43~45
2-4 入隅部	46~47
2-5 出隅部	48~50
2-6 開口部	50~74
2-7 オーバーハング部	75
2-8 軒天部	76
2-9 軒天部(軒・けらばの出寸法がない場合)	77~79
2-10 笠木部	80~82
2-11 下屋根部	83~84
2-12 センターサイディングと モエンスाइディングの張り分け	85~90

3 本体・付属部材詳細図

3-1 センターサイディングの詳細図	92
3-2 付属部材一覧表	93~98

4 付属部材加工図

4-1 鋼板製付属部材の接合および加工方法	100
4-2 通気土台水切(防鼠あり)の加工方法	101
4-3 通気土台水切(防鼠なし)の加工方法	102
4-4 水切(水切34、中間水切18)の加工方法	103
4-5 先付け付属部材の接合方法	104
4-6 端部カバー、見切縁の加工方法	105

5 センターサイディング標準施工法

<納まり図 木造編>

5-1 納まり詳細図:木造軸組下地 NS型 横張り	109~120
5-2 納まり詳細図:木造軸組下地 NS型 縦張り	122~135
5-3 納まり図:木造軸組下地 その他の型 横張り	137~140
5-4 納まり図:木造軸組下地 その他の型 縦張り	142~145

6 センターサイディング標準施工法

<納まり図 鉄骨造 金属胴縁編>

6-1 施工手順	147~149
6-2 納まり詳細図:鉄骨下地横組 金属胴縁縦組 サイディング横張り	151~159
6-3 納まり詳細図:鉄骨下地縦組 金属胴縁縦組 サイディング横張り	161~169
6-4 納まり詳細図:鉄骨下地横組 金属胴縁横組 サイディング縦張り	171~181
6-5 納まり詳細図:鉄骨下地縦組 金属胴縁横組 サイディング縦張り	183~193

7 センターサイディング標準施工法 ＜納まり図 鉄骨造 直張り編＞

7- 1 納まり図:鉄骨下地 NS型 横張り	196
7- 2 納まり図:鉄骨下地 NS型 縦張り	197
7- 3 納まり図:鉄骨下地 M型 横張り	198
7- 4 納まり図:鉄骨下地 M型 縦張り	199
7- 5 納まり図:鉄骨下地 FN型 横張り	200
7- 6 納まり図:鉄骨下地 FN型 縦張り	201

8 センター化粧幕板 標準施工法

8- 1 製品一覧	203
8- 2 施工を始める前のポイント	204
8- 3 施工上の注意事項	204～205
8- 4 施工手順	205
8- 5 施工のポイント	206～208

9 センタールーフ標準施工法

9- 1 安全にご使用いただくために	210
9- 2 運搬・保管時の注意事項	210
9- 3 設計施工基準	211
9- 4 本体施工時の注意事項	211
9- 5 下地の確認	211
9- 6 施工手順	212
9- 7 補修塗装	212
9- 8 下葺材の施工(一般施工仕様)	213
9- 9 下葺材の施工(防水強化仕様)	214
9-10 本体・付属部材の留め付け	215
9-11 雪止め金具の設置について	216
9-12 施工後の注意事項	217
9-13 太陽光発電パネル設置をご検討の お客様へ	217

10 センタールーフ標準施工法＜納まり詳細図＞

10- 1 納まり詳細図: センタールーフ共通事項	220～236
10- 2 納まり詳細図:横暖ルーフ α	238～255
10- 3 納まり詳細図:横暖ルーフ	257～273

11 参考資料

11- 1 施工を始める前に	275～277
11- 2 工事記録のまとめ方	278
11- 3 「建築基準法」の防耐火性能に関わる 規定	279～284
11- 4 「住宅品質確保の促進に関する法律」 の概要	285～286
11- 5 「特定住宅瑕疵担保責任の履行の 確保等に関する法律」の概要	287～289
11- 6 センターサイディングの補修方法	290

防耐火認定番号または材料認定番号につきましては、
最新のニチハ金属製外壁材・屋根材総合
カタログまたはニチハ株式会社ホームページ
でご確認ください。

ニチハ 総合カタログ



2024設計施工資料集 金属製外壁材・屋根材 標準施工編 改訂のポイント

本設計施工資料集は、センターサイディング、センタールーフ全般における施工法について掲載し、2021・2023設計施工資料集発行後に発売された商品および変更となった施工法を中心に改訂しております。

改訂のポイント

1) 納まり詳細図について

●センターサイディング

- ・禁止事項から「内付けサッシへの使用」を削除、「曲面施工」の追加。
- ・開口部周囲の納まりに鉄骨造直張り廻り縁納めを追加。
- ・商品のラインナップにあわせて耐風圧性能を追加・削除。
- ・商品のラインナップにあわせて納まり図を追加(M型)、削除(CS型・N型)。
- ・タテ用スターターを追加。
- ・NS型段付バッカー材、NS段目地の形状を変更。
- ・下屋根部の隙間を10～15mmに変更。

●センタールーフ

- ・部材の留め付けに樹脂栈木を追加。
- ・片流れ用棟包み、片流れ用換気棟を追加。
- ・棟巴210から棟巴210Lへ形状を変更。
- ・共板の幅を追加。
- ・太陽光パネルのメーカー追加。
- ・谷樋に上下識別マークの追加。

2) その他

- ・防耐火構造認定仕様構成概要図を削除。

危害や損害の表示区分

表示内容に従わなかった場合に生じる危害や損害を次の表示で区分しています。
商品のお取り扱いの際は十分にご留意ください。



警告: 取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷、傷害を負う可能性が想定される場合の表示です。



注意: 取り扱いを誤った場合に、物的損傷の発生が想定される場合の表示です。



禁止: 行ってはいけない禁止内容の表示です。

用語について

本設計施工資料集では、製品を下記のように定義して使用しています。

弊社品番設定のある釘・ビス	→	専用釘・専用ビス
現場で調達していただく釘・ビス	→	留付釘・留付ビス

※表記に関するお断り

●「ビス」・「ねじ」の表記について

本設計施工資料集上では、「ビス」と「ねじ」は同義語です。「ビス」＝「ねじ」「ビス留め」＝「ねじ留め」
JIS(日本産業規格)上は「ねじ」が正式名称です。「ビス」は「ねじ」の一般名称として広まっている言葉で、建築業界では主に「ビス」と呼ばれています。本設計施工資料集では、商品名をそのまま掲載しているため「ビス」と「ねじ」が混在しております。文章の中では「ビス留め」と表現しておりますのであらかじめご了承ください。

●「透湿防水シート」の表記について

本設計施工資料集では、透湿性能のある透湿防水シートを「防水紙」と表現しております。

●寸法値について

本設計施工資料集で記載している寸法値は、公称値です。また、記載のない単位は「mm(ミリメートル)」です。